

## 【体 操 競 技】

## 1 参加規程

## (1) 団 体

各県1チームとする。県大会で優勝した学校・地域クラブ活動を県代表とする。

チームは最大4名と補欠2名をもって編成する。(最低構成人数は3名)

## (2) 個 人

県大会における個人総合成績上位4名が出場権を得る。

4名の中に団体チームの選手がいる場合、繰り上げとなる。

団体チームがない場合は、個人8名までの出場を認める。

## 2 競技日程

8月3日(月)

9:00～ 開場・セッティング  
12:00～ 専門部長会議  
12:00～13:00 新体操男子練習  
13:00～ **新体操男子競技**  
13:30～15:30 フリー練習  
16:00～ 監督会議  
16:30～ 開会式

8月4日(火)

9:00～ 開場  
10:00～12:00 フリー練習  
**12:00～14:00 競技**  
14:00～ カッティング  
15:30～ 閉会式・表彰式

## 3 競技規則

男子：日本体操協会制定男子採点規則・U-15男子適用規則を適用する。

女子：日本体操協会制定女子採点規則・変更規則I・女子体操競技情報最新版を適用する。

共通：最新版日本体操協会競技規則、及び日本中体連体操競技部2025年遵守事項

申込後、選手変更がある場合は、「変更届」を専門部長会で大会本部に提出する。

## 4 競技種目

(男子) ● ゆ か (広さ：12m平方 時間：～70秒)

● あ ん 馬 (高さ：115cm ※跳びつき用として50cmまでの補助台使用可)

● 跳 馬 (高さ：125cm 1助走1演技)

● 鉄 棒 (高さ：275cm)

(女子) ● 跳 馬 (高さ：125cm 3助走2演技)

● 段違い平行棒 (高さ：上棒255cm、下棒175cm<20cmマット>)

● 平 均 台 (高さ：125cm<20cmマット> 長さ5m 幅10cm 時間～90秒)

● ゆ か (広さ：12m平方 時間：～90秒)

## 5 競技方法

### 団体総合

男子＝3 種目（ゆか、跳馬、鉄棒）の自由演技の各種目のベスト3 の合計とする。

女子＝3 種目（跳馬、平均台、ゆか）の自由演技の各種目ベスト3 の合計とする。

### 個人総合

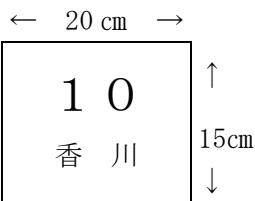
男子＝4 種目（ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒）の自由演技 計4 種目の合計とする。

女子＝4 種目（跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか）の自由演技 計4 種目の合計とする。

## 6 その他

- (1) 男女各3名の審判を各県から帯同する。
- (2) 服装は、体操競技にふさわしいユニフォームを着用すること。
  - 審判の服装 男：上…白 下…グレー（スラックス）  
女：上…白 下…紺（スカート、スラックス）
  - 監督・外部指導者（コーチ）・テクニカルアドバイザーは、短パン厳禁。
- (3) 団体チームの演技順序は、種目毎にオーダー表により行う。
- (4) 演技内容は、危険性のないようチームで責任を持つ。
- (5) 背番号を必ずつけること。 男 子：白地に黒文字 女 子：白地に赤文字

| 背番号<br>県 名 | 団 体   |       | 個 人           |
|------------|-------|-------|---------------|
|            | 正選手   | 補 欠   | 県大会下位のものからつける |
| 香 川        | 10～13 | 14～15 | 16 ～ 19       |
| 徳 島        | 20～23 | 24～25 | 26 ～ 29       |
| 高 知        | 30～33 | 34～35 | 36 ～ 39       |
| 愛 媛        | 40～43 | 44～45 | 46 ～ 49       |



- (6) 演技は、団体→個人の順に行う。
- (7) フロアには、選手・監督（チームリーダー）及び各校1名のコーチ（コーチ証表示）かテクニカルアドバイザーが入ってよい。
- (8) 演技前のアップ時間
  - 女子：1人跳馬2本、平均台・ゆか30秒、段違い平行棒50秒以内とする。
  - 男子：1人跳馬2本。ゆか・あん馬・鉄棒30秒とする。
- (9) 女子個人出場の選手には、1名の音楽係をつけてよい。
- (10) 競技規則に従い、ピタリマットを入れる。ピタリマットがない場合は、普通のセーフティーマットの使用も可とする。
- (11) 会場により、器械の規格、高さ、マットの厚さ等、完全には対応できない場合がある。